

E メールニュース「みやぎの九条」 NO. 353

2021 年 9 月 15 日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

緊急署名 (9/13 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 4, 523 筆 他団体 : 4, 623 筆

合計：緊急署名推進センターの集約：9,146筆

* 署名は継続して集めます。署名ハガキ付チラシご活用ください。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。はがき無料は 2022 年 1 月 31 日まで有効です。

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

表面

裏面

守ろう! 命とくらし 戦争NO!

井上 ひさし
「子どもにつたえる日本国憲法」より

もう二度と戦争はしない(第九条)

私たちは、人間らしい生き方を尊ぶという **まことの世界をまごころから願っている**
 人間らしく生きるための決まりの道を大切に**するおどやかな世界を まるでくに願っている**
 だから 私たちは **どんなめごとでも起こって**も
 これまでのように**軍隊や武器の力で かたづけしてしまうやり方は選ばない**
 殺したり 殺されたりするの**は**
 人間らしい生き方だと**は**考えられないからだ
 どんな国も自分を守るために **軍隊を持つことが**できる
 けれども私たちは **人間としての勇気をふりかよ**して
 この国がつづく限り **その立場を捨てること**にした
 どんなめごとでも **筋道をたどって良く考えて** **ことばの力を**つぐせば
 かならずじまると**信ずる**からである

9条改定 NO! STOP改定憲法 全国緊急署名推進センターみやぎ
 宮城県内九条の会連合会 連絡先: みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 info@9jou.jp

「コロナ」の今をどう生きる？ 答は憲法に。

**政治の役割は
もっと検査を！
支えよう！
医療・介護・福祉**

公助

自費や休業要請は、補償と一体で
イギリスでは、医療者も営業者もフィアランスも、7割
8割補償。私達の国には、「正當な補償」が必要です。

29歳

**憲法
13条
生命・自由・
幸福追求の権利は、
最大の尊重を必要とする**

「文化」は生きるためにも
不可欠
生活・健康・文
化の権利は国の
責任です。

医療・検査体制の拡充を
国は公衆衛生の向上に努
めなければなりません。

25歳

表現の自由、知る権利の保障を
本意のことも受けたい！ 言わねえと意図したい

21歳

お金の心配せずに、学ぶ権利がある
経済学識・経済学専攻の拡大を
奨励する経済政策・制度を

26歳

全ての人に働く権利がある
解雇や停止の面でどう生きるか

27歳

今回のような事態に備えて憲法に「緊急事態条項」をという動きもありました。これは憲法も修正しても停止して、一切の権利を普遍に与えるもので、コロナ禍での「緊急事態宣言」は、全く「無条件」な発動なのです。

【日本国憲法 第九条】

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、
国権の発動たる戦争と、武力の行使は、国際紛争を解決する手段とし
ては、永久にこれを放棄する。
前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持
しない。
「憲法9条は世界の宝」と、
平和を願う世界中の人々に支持されてきました。

郵便はがき

9 8 1 - 8 7 9 0

今、この憲法を
変える必要がありますか？

安倍前首相の意を受けて、菅首相に国会の憲法審議会に自民党
案を提案すべく、党内の作業を進めています。
その目的の中心は、「憲法9条―自衛隊を明記する」ことだ。

自衛隊のこれまでも… 攻められぬためのため

歴代政府は、自衛隊は認められた際の最小限での実力組織と説明
し（戦争防衛）、海外での武力行使はできないから自衛隊は「軍
隊ではない」と、憲法9条に反していないと説明してきました。

憲法9条に書き込むと…

他国の戦争に参加して武力行使する軍隊に

2015年に施行された「安保法」により、自衛隊は日本が攻撃を
受けてなくても、同盟国ともいってよい。自衛隊は日本が武力行
使する一軍隊としての機能がでるようになります。これでは
明らかに憲法9条に反します。

法律ではこれまでできたものが有効なため、自衛隊を9条に書き
込むだけでは、後の9条はなきものに等しくなります。

仙台市青葉区
（愛蔵版）

仙台市青葉区柏木1-2-45
フォレスト仙台台5階

2073

発売有効期間
2022年1月31日
まで



[illegible]

9 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：9 月 19 日（日）11:30～12:30 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前
- 石巻市：9 月 19 日（日）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：9 月 20 日（月）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19 日が土日に当たる場合は第 3 月曜日）

- 小牛田：9 月 19 日（日）13:00～13:30 場所：国道 108 号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：9 月 19 日（日）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：9 月 19 日（日）13:00～ 場所：名取駅西口前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は第 2・第 4 火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12 時から 13 時まで。

実施日：9 月は 28 日。 10 月は 12 日、26 日です。

10 月 3 日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後 1 時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。

- 名取市：旧ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- 宮城野区：坂下交差点
- 小牛田：国道 108 号山の神神社前交差点

【これからの県内催事情報】

憲法9条を守り生かすみやぎのつどい 2021 秋講演

「自分を生きる時代と社会に抗い丸ごとのいのちとして」

日時：11月24日（水） 13：30開演（12:30 開場）

会場：仙台銀行ホール イズミティ大ホール

（地下鉄南北線泉中央駅下車北3出口）

* 新型コロナの状況によっては同会場でのリモート出演での講演となる場合があります。あらかじめご了承ください。

内容：オープニング合唱 宮城のうたごえの皆さん「約束の歌」他

講演 落合恵子さん（総合育児雑誌「月刊クレヨンハウス」主宰）

入場無料、どなたでも参加できます。

主催：みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F

電話：022-728-8812 FAX：022-276-5160

<http://miyagi.sakura.ne.jp>

E-mail: info@9jou.jp

協賛：宮城県内九条の会連絡会

■公共交通機関をご利用ください。託児はありません。コロナ対策（マスクの着用、手指の消毒、入場者数など）にご協力ください。

The poster features a photograph of a woman with grey curly hair and glasses, identified as Kaikawa Keiko. The text on the poster includes the title of the lecture, the speaker's name, and the event details. It also mentions the venue, date, and time, along with a QR code for more information.

オープニング 合唱
宮城のうたごえの皆さん
「約束の歌」他

講演 自分を生きる
時代と社会に抗い
丸ごとのいのちとして
落合恵子さん

憲法9条を守り生かす
みやぎのつどい2021秋

2021
11/24 WED 水 入場無料

仙台銀行ホール イズミティ大ホール
(地下鉄南北線泉中央駅下車 北3出口)

12:30 (開場) 13:30 (開演)
どなたでも参加できます

新型コロナウイルスの感染状況によっては、同会場でのリモート出演での講演になる場合がございます。予めご了承ください。

主催/みやぎ憲法九条の会
〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台5階
TEL 022-728-8812 FAX 022-276-5160
<http://miyagi.sakura.ne.jp>
E-mail: info@9jou.jp

協賛/宮城県内九条の会連絡会

■公共交通機関をご利用ください。
■託児はありません。
■コロナ対策（マスクの着用、手指の消毒、入場者数など）にご協力ください。

現地報告と対話

琉球弧の軍事化に抗する市民の会「Part2」

～沖縄宮古島、札幌、仙台をつないで開催～

I. 宮古島からの報告 清水早子さん(ミサイル基地要らない宮古島住民連絡会事務局長)

II. 補足報告・解説 ～人々の命と暮らしから政治を問う～

本田良一さん(北海道新聞編集委員)

III. 対話

* 前後に DVD「ドローンの目～ドローンで見る沖縄の基地～」の一部を流します。

日時：2021 年 9 月 25 日(土) 16:00～17:40

参加方法：会場参加→仙台弁護士会館 4 階 ホール（仙台市青葉区一番町 2-9-18）

Zoom(ウェビナー)参加

会場参加定員：100 名

参加費：無料 *カンパ協力をお願いします。

申込み：Fax&Tel 022-372-1712 いずみ愛泉教会 *電話は 19:00～21:00

e-mail: toyomari1229@gmail.com

* お名前、連絡先、希望参加形態(Zoom の場合はメールアドレス)をお知らせください

主催：2021 琉球弧の基地問題を考える市民集会実行委員会

吉野作造記念館 2021 年度前期企画展

「吉野作蔵と後藤新平」

吉野作造と後藤新平ーともに旧仙台藩に生まれた二人の交流は、後藤から吉野への留学支援に始まり、生涯にわたって多方面の事業で接点を持ちました。本企画展では吉野が後藤に宛てた書簡4通をはじめとした奥州市立後藤新平記念館所蔵の貴重な資料を紹介しつつ、国際交流、衛生、社会教育、関東大震災からの復興などの事業への両者それぞれの「立場からの取り組みを追います。

日時：7月18日（日）～9月26日（日）午前9時～午後5時 毎週月曜日 休館

会場：吉野作造記念館企画展示室

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円

主催：吉野作造記念館 大崎市古川副沼1-2-3

問い合わせ先：0229-23-7100

みやぎ震災研・みやぎ県民センター・JSA 宮城支部合同連続講座

「大震災復興の10年を考える」第5回～第6回

国が定めた当初復興期間が経過したいま、大震災復興の10年をどのように評価するのか。「日本の科学者」7月号特集「東日本大震災から10年目の課題」の執筆陣が、被災者、被災地の視点で大震災復興の10年を検証します。

どなたでも参加できます（無料）。

2021年8月23日～9月27日、毎週月曜日18:00～20:00、全6回、オンライン開催

第5回：9月20日 演題「東日本大震災復興がもたらしたもの」 講師：遠州尋美さん（元大阪経済大学教授）

第6回：9月27日「総合討論『日本の科学者』7月号を読んで」 講師：長谷川公一さん（尚絅学院大学教授）、増田 聡さん（東北大学大学院教授）

みやぎ震災研ホームページ「お問い合わせ」からお申し込みください。

<https://miyagishinsailabo.com/contact/> ※ お名前、メールアドレスは必ずご記入ください。件名（Topic）には、「連続講座参加希望」とご記入ください。メッセージ欄には、「連続講座「大震災復興の10年を考える」への参加を希望します。」とご記入の上、御所属や関心分野等についてご記入いただければ幸いです。

戦争を語りつぐ上映会（10月）

「アウシュビッツ 死者たちの告発」

～ガス室跡の地中から発見された“謎のメモ”～

第二次世界大戦中、ユダヤ人の大量虐殺が行われたアウシュビッツ強制収容所。

そのガス室跡の地中から発見された“謎のメモ”。書き残したのは、ユダヤ人でありながらナチスの大量虐殺に加担させられた「ゾンダーコマンド」と呼ばれた人たちだった。未だ多くの謎が残るホロコーストの実態。地中に埋もれていた「死者たちの告白」に迫る。

(2020 年、50 分)

同時上映 「笑顔が暴力を生んだ夜～なぜ人々はヒトラーに従ったのか?～」

日時：10 月 8 日（金）13：00～15：00 （参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘 2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員 10 名（要事前申込）

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合もあります。

【九条の会等の活動報告】

宮城県内九条の会連絡会講演会と総会の報告

8 月 28 日（土）フォレスト仙台 2 F

宮城県内九条の会連絡会の講演会が 8 月 28 日（土）13：30 から、フォレスト仙台開かれ、渡辺治さん（一橋大学名誉教授）が講演されました。県内はコロナによる「緊急事態宣言」のさなかで、ZOOM参加と会場参加の二通りで、それぞれ 34 人、31 人で合計 65 人が参加しました。

（１）渡辺さんの講演は、「アベ・菅改憲を止めるには、今度の総選挙で、市民が中心となり野党の共闘で新しい政権をつくる必要がある」と話されました。コロナで市民が大きな声を出すのは大変だが、9 条守れ、改憲に終止符をとという市民の声を地域から出すこと。市民と野党の共闘が本当に力を発揮している、だから共闘への巻き返しも強くなっているが「負けないで頑張ろう」と訴えました。

（２）講演会の後に多々良哲さん（市民連合@みやぎ事務局長）の連帯のあいさつがありました。多々良さんは「いよいよ総選挙で菅政権を終わらせるという歴史的大事業に直面している。そのために何が何でも市民と野党の共闘を実現させ、団結していく」と連帯のあいさつをされました。

（３）総会は講演会の後に同会場で行われ 20 人が参加しました。

佐藤修司事務局長が活動のまとめ、活動方針、執行体制を一括して提案し、討論の末、満場一致で承認されました。総会の活動報告では、コロナのためスタンディングを活動の中心に据えて、プラスターを作成（１００組）して無料で普及に取り組みました。

今年のゴールデンウィークに宣伝カーを出して仙台市内を４日間、仙南地域を３日間にわたり、宣伝して回りました。延べ７日間で参加したのが１７名です。県と仙南の民主商工会の車を借用して行うことができました。アナウンス原稿を作り、録音し、音声を流しながら宣伝できるようにしました。要所では演説をしました。コロナで外出自粛の時期でタイムリーであったと思います。

お勧めしたい活動は成人式へのチラシ配布です。仙台市、名取市、多賀城市ではこれまでも続けられているのですが、連絡会としては２回目です。２０人が参加し、仙台市の新成人４０００人に対しティッシュに成人式用のチラシを挟み込み２０００個配布しました。私たちにとって、若い方へ取り組みは珍しく、ティッシュの受け取りも良いのです。寒いけど楽しくなる取り組みです。

（連絡会事務局長の佐藤修司が「九条の会ニュース」へ投稿した記事の転載）

鶴ヶ谷地域九条の会

恒例第３水曜日の「スタンディング」実施

鶴ヶ谷地域九条の会では毎月第１、第３水曜日に団地入口と生鮮市場前の広場で「変えるな憲法９条」のスタンディングをしています。この間２回ほど雨天と重なり中止となっておりました。９月１５日（水）は久しぶりに晴れあがり、午前中の１時間、市場に買い物に来る住民の皆さんに訴えることができました。カメラマンと他の一名は写ってませんが７人で実施しました。。マイクは使ってませんが、買い物に来るほとんどの皆さんがパネルを見てお店に入っていきます。

中には近寄ってきて「この先もずっと戦争放棄」に「そうだね」と賛同して励まして行く人や自民党の総裁選挙の各候補者の政策について、「憲法９条に自衛隊を書きこむ」改憲を強調して安倍さんに配慮している候補者もあり、やっぱり「安倍改憲ＮＯ！だね」と話して行く方もおりました。（篠原記）

